

■ストックマネジメント対策工事進行中！！

・水利施設整備事業（地域農業水利施設保全型）

水利施設整備事業（地域農業水利施設保全型）の宮城県内実施地区第1号となる「黒沢尻地区（大河原町・村田町・蔵王町）」では、対策工事が着実に進行しております。

本計画地区内の施設は造成より20～34年が経過し、電気・機械設備等が性能低下の影響を受け、維持管理の労力と管理費の増大が課題となっておりました。

県内初の水利施設整備事業（地域農業水利施設保全型）であったため、機能保全計画の作成等に苦慮しましたが、計画的な整備補修が執り行われております。



ゲート操作盤更新・巻上機の分解整備及び塗装



ゲート巻上機更新・扉体、戸当り塗装・操作台手摺り設置

・水利施設整備事業（基幹水利施設保全型）

水利施設整備事業（基幹水利施設保全型）「^{トヤサカ}鳥谷坂地区」は、遠田郡涌谷町の南端に位置し、県営干拓事業により昭和41年度に設置された「鳥谷坂排水機場」の老朽化に伴う機能保全対策工事です。

本機場は水害常襲地である^{ナビレヌマ}名籬沼地域の基幹排水機場として極めて重要な施設であるため、早急に施設全体の機能回復を図る必要がありました。平成21年度に事業採択され、その後、以下のようなスケジュールにより各施設の補修工事を実施し、本年度事業完了となりました。

- ・平成22年度：機場建屋補修工事
- ・平成23年度：ポンプ設備補修工事（平成25年度まで債務工事）
 - 横軸斜流ポンプφ500mm×1台（電動機 40kw）
 - 横軸斜流ポンプφ1,000mm×1台
 - （ディーゼルエンジン 225PS）
- ・平成26年度：排水樋管補修工事
 - 樋管更生工L=47.35m（B1,850×H1,235）



ポンプ補修工事完成



排水樋管補修工事完成

■ 亘理土地改良区からの情報提供 ～維持管理のすゝめ～

亘理土地改良区では現場専任の施設管理職員 3 名を年間を通じて雇用し、技術労務職員 1 名と共に通年で現場作業に従事しています。

かんがい期の主な業務内容は「ポンプの運転操作・保守管理」「除塵機の巡視及び塵芥処理」「ゲート操作」など、施設管理全般が業務となっており、簡易的なトラブルを復旧出来るスキルがあります。

そのため突然のトラブルが発生した場合には、通報を受けて現場から現場に直行し、その場で対処を行うため、一般の職員は内業に専念することができます。

また、非かんがい期には「ポンプの分解整備」「ゲートの塗装」「ネットフェンスの点検整備」等のメンテナンスを専門に行っており、施設の長寿命化や維持管理費用の軽減に大きく寄与しています。

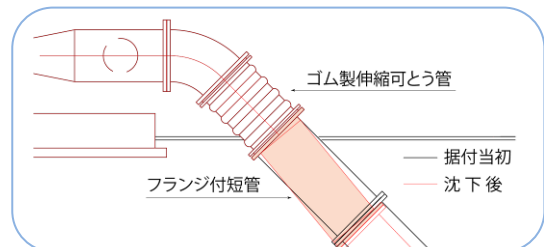
亘理土地改良区管内のゲートが常に綺麗な理由はこんなところにありました。

このような亘理土地改良区の体制は、長い年月をかけ整備されてきました。すぐに同じような体制を整えるのは難しい事ではありますが、数多くの農業水利施設を抱えている土地改良区にとっては参考になる事例ではないでしょうか。



■ 一口メモ ～可とう管の維持管理について～

許容値を超えた可とう管（写真）を交換するには、沈下した吐出管に合わせて偏心している「フランジ付き短管」を製作する必要があります（図）。この「フランジ付き短管」は現場の状況に合わせて特注する製品となり、規模にもよりますが可とう管の交換のみで百万円以上の費用がかかってしまう場合があります。



今後発生するリスクを確認するため、可とう管の一斉点検を行ってみてはいかがでしょうか？

○問い合わせ先 宮城県農林水産部農村整備課 水利施設保全班

TEL 022-211-2876

HP <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/nosonsei/sutok1-1.html>

宮城県土地改良事業団体連合会 技術部 農村整備五班

TEL 022-263-5816